

スタンプラリーで検診訴え

来月8日市
戸田 市
ピンクリボン運動

乳がんの早期発見、早期治療のための検診を呼び掛けるピンクリボン運動として、戸田市は10月8日、市役所周辺の4カ所を巡る「スタンプラリー・がんを楽しく学ぶin戸田市」(戸田市主催)を開催する。

「これまでは、約2・5キロのウォーキングを実施していたが、今回はスタンプラリーを企画。市役所近くの戸田中央総合健康管理センター、戸田中央産院、市の文化活動施設あいパル、戸田中央総合病院の4カ所を巡りながら、スタンプを集める。ゲストは毛呂山町出身の俳優ダンカンさん。



手作りプラカードとピンクのTシャツでピンクリボン運動をPRする本部職員たち—戸田市の戸田中央医療グループ本部事務所

イベントの裏方を務めるのは戸田中央総合病院を運営する戸田中央医療グループ(中村隆俊会長)の本部職員たち。手作りのプラカードで乗降客にスタンプラリーへの参加や早期検診を呼び掛けている。

同職員で実行委員の加藤舞子さん(20)は「乳がんだけではなく、5大がんとよばれる肺がん、子宮がん、大腸がん、胃がんも一緒に早期検診と早期治療を訴えたい」と話す。同じく柵山美穂さん(20)も、

「子どもにも分かる展示にしよう」と、病院の各診療科の職員が知恵を絞った」と言う。

県内では同運動期間中、スタンプラリーのほかにも、同21日にさいたま市のJRさいたま新都心駅周辺のさいたま赤十字病院とココーンシティを結ぶピンクリボンミニウォークを実施。同28日には同市の大宮ソニックシティでピンクリボンライトアップ点灯式が行われ、アグネスチャンさんらがゲストで登場する。